

▼住民税所得割額の計算の順序は所得税と同じですが、住民税の性格から控除や税率に次のような違います。
(ア)所得税においては、たとえば基礎控除、配偶者控除、扶養控除の額はそれぞれ三十三万円ですが、住民税の控除額はそれぞれ二十六万円です。このように住民税は所得税よりも広い範囲の人には地域社会の費用

所得割の税額計算の基礎は所得額です。この場合の所得の種類は所得税と同様10種類で、その金額は一般に収入金額から必要経費を差し引くことによつて算定されます。

なお、住民税は前年中の所得を基準として計算されます。

住民税のしくみ

先月号では、横芝町で課税している税金の種類、課税の方法等を説明することにより、他町と比較して特別高い訳ではない

いことが、お解りいただけたと
思います。

なぜ高い税金 (その2)



●所得控除

- 所得控除は、納税者に配偶者や扶養親族があるかどうか、病弱気や災害などによる出費があるかどうかなどの個人的な事情を考慮して、その納税者の実情に応じた税負担を求めるために所得金額から差し引くことになっているものです。
- 所得割額も市町村間の相違なし

所得の種類と所得金額の計算方法

種類	控除額
雑損控除	次のいずれか多い金額 ①(損失の金額-保険等により補てんされた額)-(総所得金額等×1/10) ②(災害関連支出の金額-保険等により補てんされた額)-5万円
医療費控除	(支払った医療費-保険等により補てんされた額) -[(総所得金額等×5/100)又は5万円のいずれか低い額] (限度額 200万円)
社会保険料控除	支払った額
小規模企業共済等掛金控除	支払った額
生命保険料控除	支払った保険料が一般の生命保険料だけの場合 ①支払った保険料が15,000円以下の場合には…支払った保険料の全額 ②支払った保険料が15,000円を超えて40,000円以下の場合には…支払った保険料×1/2+7,500円 ③支払った保険料が40,000円を超えて70,000円以下の場合には…支払った保険料×1/4+17,500円 ④支払った保険料が70,000円を超える場合には…35,000円
障害者控除	障害者である納税義務者、控除対象配偶者及び扶養親族1人につき ……………24万円 (特別障害者については…26万円)
老年者控除	納税義務者が老年者である場合には…24万円
寡婦(寡夫)控除	納税義務者が寡婦(寡夫)である場合には…24万円
勤労学生控除	納税義務者が勤労学生である場合には…24万円
配偶者控除	26万円 ただし、控除対象配偶者が70歳以上で障害者でない場合には…27万円 納税義務者又は納税義務者と生計を一にしている親族と同居している特別障害者である控除対象配偶者…34万円
扶養控除	扶養親族1人につき…26万円 ただし障害者でない70歳以上の扶養親族は1人につき…27万円 納税義務者又はその配偶者の直系尊属で、同居している70歳以上の扶養親族は1人につき…31万円 納税義務者又はその配偶者若しくは納税義務者と生計を一にしている他の親族と同居している特別障害者である扶養親族は1人につき…34万円
基礎控除	26万円